

提案団体名: 富士通株式会社／中部電力株式会社

○提案内容

<p>(1) 自社の保有するスマートシティの実現に資する技術と実績等          ※スマートシティの実現に資する技術については、別紙3の(1)～(7)の技術分野への対応を記載ください</p>	
<p>技術の概要・実績等</p>	<p>技術の分野</p>
<p>【Smart Address化構想プロジェクト】～需要場所の情報化によるユニバーサルサービスのプラットフォームを実現～          本プロジェクトでは、中部電力が保有している独自リソースと富士通のICT技術の共創によって、「需要場所」を活用した新しいユニバーサルサービスのプラットフォーム「Smart Address」を構築し、社会問題への貢献と新規ビジネスを創出します。電力事業者では、電力サービスを供給する場所を「需要場所」として情報管理しています。この「需要場所」に潜在している以下の価値に着目し、「あらゆるサービス供給の需要場所」という新たな価値を創出することで、様々なサービスに順応できるユニバーサルサービスのプラットフォーム「Smart Address」が構築可能です。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 「需要場所」には郵便番号、住所、建物名称、部屋番号、緯度・経度など、詳細な場所情報が含まれている</li> <li>② ユニバーサルサービス(電気、ガス、水道、放送、郵便、通信など)が供給される「需要場所」も網羅している</li> <li>③ ユニバーサルサービスの中でも、電力サービスは全国の「需要場所」を隅々まで網羅している</li> <li>④ 宅配の届け先やナビゲーションの目的地など、移動・物流サービスの最終地点としての価値も網羅している</li> <li>⑤ 「需要場所」の新設&amp;消滅(≒電力量計の設置&amp;撤去)がタイムリーに把握可能(不動産の市場動向)</li> <li>⑥ 様々なカラーリング(場所用途／電力サービス供給有無など)による多様な表現力(空家情報など)</li> <li>⑦ 地図情報との連携による「需要場所」のリアルタイム性と立体的な表現力(可視化)</li> </ol> <p>技術の分野:(6) ≒ (3) データ保有、(4) データプラットフォーム、(5) データの活用を包括した新たな応用技術</p>	
<p>(2) (1)の技術を用いて解決する都市・地域の課題のイメージ          ※課題については、別紙3の(ア)～(シ)の課題分野への対応を記載ください</p>	
<p>解決する課題のイメージ</p>	<p>課題の分類</p>
<p>ユニバーサルサービスを含めたあらゆるサービスの「需要場所」に適応するプラットフォームを実現することで、社会問題への貢献と新規ビジネスを創出します。  <b>【社会問題への貢献】</b>「需要場所」をカラーリングすることにより、需要場所の使用用途や停止中(空家)などの識別が可能になります。空家情報は5年周期で実施される「住宅・土地統計調査」および地方公共団体様による独自調査にて更新されるため、よりタイムリーな空家情報の提供が可能です。また、建物の新築／撤去など地図情報への反映には時間を要することもあり、需要場所の新規／消滅を反映することによってタイムリーな市場動向を把握することも可能になります。  <b>【新規ビジネスの創出】</b>「需要場所」の可視化により、これまでの一次的な表現(建物のみ)から立体的な表現(建物内の需要場所まで)が可能になります。この立体的な表現方法を活用し、地図情報との連携による新たな情報発信ビジネス(Web看板・広告サービス／飲食店向け販促サービス／観光客向け情報サービスなど)の事業展開が可能になります。  <b>【スマートライフの実現】</b>「需要場所」の情報化により、需要場所が「Smart Address番号」(※固定電話番号のような)に生まれ変わります。この「Smart Address番号」には需要場所の住所(都道府県～丁目+番地／建物名称／部屋番号など)、郵便番号や緯度・経度などの情報が付属しており、「Smart Address番号」による住所入力や住所表示、移動(自動運転含む)・物流の出発地や目的地などがスマート化されます。この「Smart Address番号」の流通&amp;浸透によって、日本国内のみならず世界に共通する新たなソーシャルネットワークの実現が可能になります。</p>	
<p>(3) その他</p> <p>中部電力株式会社 COE Business factory 2018 プロジェクト  <a href="https://coenw.chuden.jp/business-factory/2018/">https://coenw.chuden.jp/business-factory/2018/</a></p>	

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
富士通 社会システム営業本部 エネルギービジネス推進統括部	吉川 博和	03-6252-2269	<a href="mailto:niro_yoshikawa@ip.fujitsu.com">niro_yoshikawa@ip.fujitsu.com</a>
中部電力 電力ネットワークカンパニー ネットワーク企画室 事業戦略グループ	鈴木 亮	052-740-6836	<a href="mailto:Suzuki.Ryou@chuden.co.jp">Suzuki.Ryou@chuden.co.jp</a>